

## 平成29年第1回田原市教育委員会定例会会議録

1 開会 平成29年1月19日 午後1時30分

2 閉会 平成29年1月19日 午後2時45分

3 会議に出席した委員

花井 隆教育長、横田 威委員、山本明子委員、  
土井真紀江委員、金田真也委員

4 会議に欠席した委員

なし

5 会議に出席した職員

教育部長

大根義久

教育総務課長

三竹雅雄

学校教育課長

鈴木欽也

生涯学習課長

富田 成

スポーツ課長

大羽耕一

文化財課主幹

鈴木敏恭

渥美図書館館長

菅沼智子

教育総務課課長補佐兼係長

伊藤英洋

教育総務課主任

宮嶋綾子

6 議事日程

別紙のとおり

## 田原市教育委員会第1回定例会議事日程

日 時 平成29年1月19日(木)  
午後1時30分  
場 所 南庁舎4階 政策会議室

- 1 会議録署名者の指名
- 2 教育長報告事項
- 3 議題
  - (1) 田原市学校教育振興計画について
- 4 報告事項
  - (1) 教育委員連絡報告事項
  - (2) 学校再編について
  - (3) 平成29年度田原市成人式の出席者について
  - (4) 教育委員会が共催・後援した事業について
  - (5) ニューイヤー駅伝結果について
- 5 その他

教育長

開 会 午後 1 時30分

本日は御多用のところ御出席くださり、ありがとうございます。

ただいまの出席者は5名であります。

定足数に達しておりますので、平成29年田原市教育委員会第1回定例は成立いたしました。

これより開会いたします。

それでは、会議規則第13条第2項の規定により、会議録署名者の指名をさせていただきます。

今回の署名者として、山本委員と土井委員の御兩名を指名させていただきますので、よろしく願いいたします。

議題に先立ち、教育長報告事項について、お願いします。

12月16日に定例会がありました。

12月21日、伊良湖岬中学校がふれあいダンスコンテストという全国大会へ出場となり、激励をしました。

仕事始め式、出初式、成人式には皆さん御参加いただきありがとうございました。

1月12日、予算ヒアリングがありました。

1月13日、愛知県都市教育長協議会総会がありました。その中の研修会の中で、平松教育長が魅力ある学校づくりに向けて連携型中高一貫教育を期待している。それから福江高校観光ビジネスコースについても、どんなふうになっているかを楽しみにしているというお話と、特別支援教育の充実に向けてのお話がありました。

柵木義務教育課長からは、教科書採択と学力テストにおける小中学校の調査の連携についてのお話がありました。また何かありましたら、学校教育課長にお尋ねください。

鈴村教職員課主幹からは、教職員の不祥事が大変多いというような話。それから来年の学校数は変わりません。それから任用選考審査ということで、校長、教頭任用、再任用、教員採用、それから県立学校との人事交流ということでお話がありました。

田原から出向している平井生涯学習課主幹からは、生涯学習振興、社会教育振興、文化芸術振興、社会教育施設、文化財保護の5つのことについてお話がありました。

1月15日、賀詞交換会は雪のため中止となりました。

1月16日、学校再編等について中日新聞の県内版に記事が掲載されました。

1月17日、校長会。

1月18日、平成28年度愛知県城山教育研究会が田原文化会館で開催され、出席しました。

1月21日、田原市子ども会大会。

1月29日には芦ヶ池ぐるっとマラソンがあります。

1月31日、田原市議会の臨時会がありまして、議会の新しい構成が決まります。

2月になると、第3回委員長・教育長会議と東三河地区教育委員研修会が新城市でありますので、またお願いしたいと思います。

2月4日、小学校の音楽会がありますので、また委員の皆様には御出席をいただくようお願いしたいと思います。

以上、教育長の報告事項とさせていただきます。何かありましたらお願いいたします。

それでは議題に入ります。初めに、議案第1号 田原市学校教育振興計画について議題といたします。事務局、説明をお願いいたします。

学校教育課長

田原市学校教育振興計画の原稿を添付させていただきました。前に一度お見せしたのから、内容的には変わっておりません。パブリックコメントを11月に実施しまして、それを受けて最終的な策定会議を12月に開催しました。

パブリックコメントにつきましては、2件のみ御意見をいただきまして、1件は匿名で、特にお答えするものではないかなということですが、もう1件も市内の教員からで、肯定的な御意見で細かな部分について、この部分がわかりにくいけどどうかという程度のものでありまして、特に内容的に大きく変更するというものではございませんでした。前に御説明した内容で、そのまま策定に向けて進めていくものでございます。策定して配付することにつきまして、お認めいただけるとありがたいと思ひまして、議題とさせていただきます。

教育長

事務局の説明が終わりました。御質問等ございましたら、お願いします。

横田委員

まず、言葉の違いについて。例えば、まず1点目は15ページ、(3)の4つ目、「生涯体育」。「生涯スポーツ」という言葉ではないかと思ひます。直らないかなと思ひますけれども、これはちょっと考えておいてください。

それから、もう1個は、言葉の中で「取り組み」という言葉。行政用語では「り」と「み」は使わないということだと思ひますが、中には「り」と「み」を使っているところも出てきています。そうした使い方がどうなっているのかなと思ひました。例えば、9ページの四角の中の出組状況の一番上の2行目、「取り組んで」、それから課題・評価の1行目、「取り組んで」などです。この取り組みというのが行政用語で、間に言葉を挟まない使い方は名詞扱いにしているのかな。動詞扱いで、ところどころ平仮名を使っている箇所もあります。そういう意味合いで使っているのかなと考えたんですけども、まだいっぱい出てきています。いかがでしょうか。

学校教育課長

私たちは今、横田委員がおっしゃったように使っているつもりですので、もしかしたら見落とし部分があるかもしれません。

横田委員

それならいいです。それからもう一つ、字の違い。6ページの②タイトルの下の2行目、「コミュニケーションを取る」という、この「取る」という字は漢字ではなく平仮名ではないかと思います。14ページにも「コミュニケーションをとる」と書いてあるんですけども、ここは平仮名になっています。

学校教育課長

今一度、確認させていただきたいと思います。

横田委員

全体的には4年間の計画です。やはり世の中の教育情勢が大分変わってきていますので、この計画も4年後の先を見据えてつくっていただけるとありがたいなと思います。この計画のうち約3分の2が現実にやっている内容が多いです。今後どういうふうに取り組んでいくかというのが、14ページ、15ページの重点方針に大まかに書かれているわけです。今後4年間で取り組んでいく内容として、ある程度、現在取り組んでいる状況が載っているので、ここに、ぜひ先を見据えた新しい取り組みができるといいかなと思います。現実、ふるさと学習はどここの学校でも取り組んでいるので、それ以外にも、新しく共有という言葉が出てきました。そういう感じで、先を見据えた計画になるといいかなと全体的には思いました。

あと1点は、10月4日の教育委員会定例会に出していただいた教育委員会の課題の中にも、教員の多忙化が載っています。けれども、教員の多忙化についてこの計画には載っていないですが、どうでしょうか。

学校教育課長

策定会議の中で大きな課題として、教員の多忙化を解消するという問題があるけれどもどうかというようなことも話題になって、私たちもどうしようかということで大分考えたんですが、子どもの教育活動について計画をつくっているものですから、教員の多忙化というと、どちらかというと教員の勤務の関係になるものですから、ここでは掲載しないほうがいいということになりました。

横田委員

ついでに教員の多忙化の件は、議会でもよく出てきていますが、議会の先生方が資料として見ているのが教育白書中心ではないかと思います。実は教育白書の内容と現場の先生方の本音とは、私たちが現場にいても随分かけ離れているところがあるので、できたら、先生方の本音を教育委員会として把握したほうがいいのかなと思います。

例えば、大きい学校と小さい学校では多忙さがどういうふうになっているのか。多忙と多忙感ではまた違うし、中学校の部活動と小学校の部活動でも違うし、部活動をやっている先生方の中で、土日に一生懸命部活動をやっている先生でも多忙と感じていない先生もいます。本音を調査して、教育委員会として意見を把握したほうがいいと思います。

学校教育課長

今、本年度の教員の多忙の実態はどうであったのか。各学校において解消に向けてどのような取り組みを実際にやられたのか。その成果

がどうであったのか。課題は何かを各学校の校長先生方にまとめていただくようお願いしてあります。横田委員がおっしゃったような、本当に一人一人の若手の実態というところまでは、もしかしたら拾い切れないかもしれないですが、多忙化解消に向けて、愛知県の多忙化解消プロジェクトチームが11月に答申を出しまして、それを受けて、愛知県教育委員会がガイドラインのようなものを年度内につくる予定で進めているという情報を得ております。それが出ると各市レベルで、そういった取り組みの具体的な策を解決に向けてつくっていくことになるということで、横田委員がおっしゃったような形で、実態はどうか。それから今やっている取り組みについての成果はどうかというようなことを、今はまず取りまとめをして、具体的な何かを立てていくためのものを準備していきたいという状況でございます。

横田委員  
教育長

よろしくお願ひします。

ありがとうございました。学校教育振興計画について、そのほかいかがでしょうか。

横田委員、さきほどの「取り組み」の漢字2字は行政用語的だけど、教育用語の中では平仮名を入れても私はいいかなと思います。私が愛知県の校長会のとき、いろいろな校長会の刊行物の中で「取り組み」に平仮名を入れたいきさつがありました。田原市の中で、こういうふうに来ているのであれば、これでもいいのかなと思いました。また、再度御検討をいただきたいと思います。

横田委員  
学校教育課長

途中で色が薄くなっている字がありますが、これは何ですか。

これは職員が作成した原稿案ですのでこうした形になっています。これをもとに印刷を依頼し、きちっと装丁されたものとなります。全面カラー印刷の予定でございます。

教育長

スポーツ振興計画、生涯学習推進計画等の中で最後の学校教育振興計画です。従って、教育委員会の計画が出そろいますので、3月には発行できるかなと思いますのでよろしくお願ひいたします。

それから教員の多忙化の問題は、また我々としてももう少し取り上げる必要があったら、この後、議題が終わった後でお願ひしたいと思ひます。

では、お諮りいたします。議案第1号 田原市学校教育振興計画について、原案どおり可決することに御異議ございませんか。

(「異議なし」と言う者あり)

御異議なすということですので、議案第1号につきましては、原案どおり可決いたしました。

次に、報告事項に入りたいと思ひます。

初めに、教育委員連絡報告事項について、委員の皆様からお願ひいたします。

横田委員

1月8日の成人式に出席しました。今まで二、三回成人式に出席し

ています。最初に出席したときは、勢いのある成人式でした。だんだんよくなって、ことしは静かで、とてもいい成人式だなと思いました。ただ、おとなしい成人式だと、何かもう一つイベントがあるといいかなと思いました。式典がすらすらと流れて、何となくあっけないような感じがして、吹奏楽の方に歓迎の演奏をさせていただいたんですけども、荒れているときはちょっと大変ですけど、ことしみたいに落ち着いていると、田原のふるさとのよさを感じるような、何かイベントがあるといいかなと感じました。

それから、1月14日、小中学校PTA連絡協議会研究発表会に参加させていただきました。2校ともとてもいい取り組みでした。特に伊良湖岬小学校のPTA活動には、統合前からかかわっていたわけですが、PTAが学校と地域のパイプ役をしていました。本当にそれが一番重要な仕事ではなかったかなと思います。地域の方々の意見、それから学校の意見、その間をとってPTAの方々が一生懸命やられていたという、あの苦労は本当に私もよくわかりますし、とてもいい取り組みだなと思います。どこの学校でも、ああいう取り組みがされるといいと思います。

それから赤羽根小学校のPTAも同じようなことで、やはりPTAの方々は、学校を支えている組織ですので、なかなか地域性があるってできないかもしれませんけれども、地域もやはり学校に対してもう少し力を注ぐといいかなと思いました。

やはり、地域やPTAの方々に支えられて学校が成り立っています。部活動が忙しいから地域行事には参加させないようなことも聞きましたが、以前にもお話をしましたけれども、地域でお祭りをしているのに、部活動の練習試合を組んでしまうとか、そこは、PTAや地域のありがたさを、もうちょっと学校は考えていかないといけないかなと思いました。以上です。

教育長

教員の多忙化と言いながら、お祭りの日に練習試合をやると矛盾を感じてしまう。もう少し学校でもそこら辺の仕分けをしていかないといけません。ずっとお願いしてきたところですが、なかなか学校に浸透していない部分でもあります。

ある意味、部活動は、先生が好きでやっていることが強い部分もあると思いますので、そこら辺が難しいですし、しっかりやってほしいと思っている保護者と、あんなにやらなくてもいいという保護者もいるでしょうし、さまざまな思いの中で、子どもは先生に素直に従っているなと思います。

横田委員

部活動の件で言うと、この前の大雪の日に練習試合を組んでいる学校があったようです。練習試合だと保護者に車で送ってもらわないと行けない生徒もおり、交通安全面からも心配です。先生方一人一人が、その状況を何とか考えてほしいと思います。

学校教育課長	大雪が予想される前に学校教育課から、正式な通知ではないですが、メールで土日は大雪が予想されるので部活動等は御配慮いただきたいという事は出してはありました。どれだけそれにこたえてくれたのかというのは、今のお話をお聞きして、それぞれの顧問がそのままやっつけてしまっているのかなと思われま
教育長	また同じことが起きたときには、教育委員会の指導はどうなっているかというふうになってしまう部分でもあります。
横田委員	保護者も教育委員会に直接言わずに、私のほうに言ってくる。 教育委員会から学校に部活動には配慮するように通達してありますと言え、保護者は、教育委員会は何をやっているんだ、先生は守っていないと怒ってしまう。
教育長	あの日は、雪で車も大変だというのに、練習試合なら9時開始ぐらいなので、集合はもっと早めの時間になり、そこへ保護者が車で送って行ったとなると、状況判断が常識離れというのか、時々言われる先生の非常識に当たるのではないかなと思います。雪の日に練習試合ということは、私も把握をしていなかったです。
山本委員 教育長 横田委員	大雪警報は出ていましたか。 警報は出ていません。注意報です。 特に半島の先端部では雪がすごかったです。旧田原町地域はそうでもなかったけど、赤羽根地域はすごい雪でした。
教育長 金田委員	泉地域でも結構積もりました。 雪が積もったのは日曜日でしたよね。 土曜日の昼間、自分は半島の先端方向からこちらに来るときには、ちょっと降った形跡がありました。土曜日の小中学校PTA連絡協議会研究発表会は開催できるかなと思いましたが、一応まだそんなに降ってなかったのよかったです。たくさん積もった日曜日に練習試合をやったということですか。
横田委員 教育長	やっています。 日曜日は練習試合はやってはいけないという申し合わせになっているところ。教員の多忙化と言っている中で、ちょっと今話を聞いていると、どうなっているのか疑問を感じる事例かなと思います。 こちら多忙化について、教員の在校時間が話題になってしまって、在校時間の多さを気にしていますが、中身はどうかということです。先日の校長会でも、時間に満足するのではなくて、仕事の中身を問えということ強く言わせていただきました。もう少し襟を正さないといけないと感じました。
山本委員	次に、山本委員、いかがでしょうか。 私は成人式に出席させていただきました。ことしは静かによかったですけれども、成人代表のお礼の言葉と誓いの言葉と、2人が話をしました。2人とも結構長かったので、何でことしは2人とも長かった

のかなと思いました。思い出の写真のようなものを画面に映すとか、何かちょっと工夫をすると、田原市独自の成人式みたいなものになるといいかなと思いました。そこら辺を来年は考えたほうがいいかなと思いました。延々としゃべっているだけで終わってしまった感じがしました。翌日の新聞で、成人式について各市の様子が掲載されるのですが、田原市は載っていなかったの、ちょっと寂しいと思いました。

横田委員 式典は、ああいう形だと思います。式典後に、ステージに菜の花がたくさん飾ってあるとか田原市らしいものがあるといいかなと思います。

山本委員 来年の成人式では、意見を聞いて検討してほしいです。

それから小中学校PTA連絡協議会の研究発表会は申し訳ありませんが欠席しました。以上です。

教育長 ありがとうございます。

土井委員、いかがでしょうか。

土井委員 私も成人式に参加させていただきました。皆さんが言われたとおり、毎年同じような感じで聞いているだけで、子どもたちもスマホをいじっていたりする姿が目につくので、すばらしい吹奏楽の演奏をしているんですけども、ただそれを聞いているだけというのも、何かしっくりこない気がしました。ちょっと違うことに取り組んでみてもいいのではないかなと私も思いました。

あと、小中学校PTA連絡協議会の研究発表会に出席しました。伊良湖岬小学校のPTAの方の意見が一番気になっていました。統合前、統合後にも、和地地域や堀切地域のお母さんの友達に、いろいろな意味で表立っていないトラブルがすごく多いとか、地域のことでめ事があったとか、取り入れてほしいことがあるのにやってくれないとか、そういうことを聞いていたので、PTAの方や学校関係の方がいろいろなことで協力して、こういうのは取り入れて、こういうのはなくしてと、そういう努力が見受けられて、すごく頑張っていたんだと改めて感じました。以上です。

教育長 ありがとうございます。

金田委員。

金田委員 1月8日の成人式に出席しました。うちは次男が成人式に参加しまして、田原で生まれて田原で育て、皆さんに育ててもらって、成人式を迎えたなと思って、とてもうれしく思いました。ありがとうございました。

先ほどから成人式がおとなしかったと言っているんですけども、最後の音楽を演奏しているときに、前方にプロジェクターがあったので、結婚式のエンドロールのように、例えば、受付をしている様子を写真に撮って、音楽と一緒に流してあげれば、舞台の上に立った人だけではなくて、立てなかった人でも思い出になるのかなと感じました。

	<p>1月14日はPTA連絡協議会研究発表会で、あと個人的なんですけれども、1月17日に神戸小学校の社会科教育研究会の一環として6時間目の授業に参加しました。子供たちが「新美のミカンを知ってもらうためには」ということで議論をする、45分授業に参加しました。その後校長室に戻って、授業についての講評を1時間ぐらいかけて新人の先生にしていました。こうやって新人の先生が成長していくのだなと感じました。以上です。</p>
教育長	<p>ありがとうございました。生涯学習課長さんは成人式の際に、いろいろやられていましたが、初めての課長としての成人式だったかと思いますが、何かありますか。</p>
生涯学習課長	<p>私も30年ぶりに出席しました。大変静かだったと思いました。皆さんの御意見にもありましたけれども、一工夫したほうがいいのかと感じました。</p>
教育長	<p>では、教育委員さんからの報告事項はよろしいでしょうか。</p>
教育総務課長	<p>続きまして、学校再編についての報告をお願いします。 資料にもとづいて御説明をさせていただきます。</p>
	<p>委託業務の概要という資料のうち、伊良湖岬小学校建設工事実施設計業務に当たりまして、平成27年度から平成28年度にかけては基本設計業務、基本計画をつくる業務を行いました。それがまとまりまして、平成28年1月から来年度にかけて実施設計業務を行います。契約の相手方が決まりましたので報告させていただきます。名古屋市の株式会社青島設計が落札いたしまして、金額は5,778万円でございます。これは基本設計業務から引き続き青島設計が行うもので、基本設計業務でやったことを、今度は設計図をつくって金額を固めていく作業を行います。</p>
	<p>校舎は、鉄骨の2階建てで3,100平米ぐらい、屋内運動場も鉄骨1階建て1,000平米ぐらいでございます。その1,000平米の中には、放課後子ども教室部分も取り入れていこうと考えております。</p>
	<p>1枚めくっていただきますと、絵があります。コンセプトといたしましては、1つ屋根のみんなの学校ということです。今の伊良湖岬中学校の北側の用地を確保して、グラウンドの北に校舎、体育館を整備していくものでございます。</p>
	<p>その裏には校舎棟の1階、2階の平面図があります。</p>
	<p>1階には、職員室、1、2年生の普通教室、特別支援学級、2階には3年生から6年生の普通教室、音楽室、図工室となっています。真ん中にはみんなの広場ということで集会やいろいろな活動に使っていただけるような広場があります。</p>
	<p>あと、1階、2階ともに、校舎の北側、絵でいくと上のほうに、ワークスペースとして、みんなが多目的に使える場所も確保していこうと考えているものでございます。</p>

工期といたしましては、平成29年12月26日までの予定です。

この内容につきましては、議会にも報告していくようになりますのでよろしくお願ひいたします。

あと、1月24日には、第2回伊良湖岬中学校統合準備委員会を行う予定です。今回は学校の教育課程の関係で、伊良湖岬中学校の新入生の部活動のこと、服装、体操服などの持ち物について、教育課程部会から皆さんにお知らせするという内容でございます。

以上、報告とさせていただきます。よろしくお願ひします。

事務局からの説明がありましたが、御質問等がございましたらお願ひします。

この図面は決定ですか。

これは、現時点の計画案です。

地域の人にはもう出してありますか。

まだ出していません。

ちょっと気になったのは、職員室から保健室が遠いということです。この案を作成する際には、伊良湖岬小学校の校長先生を初め、小学校には、案を出していろいろ検討してもらって、配置図を考えています。今の御意見も参考にさせていただきます。

はい。

デザインよりも機能が大切です。そこら辺は間違えないようにしたいと思います。学校は学校で思いを入れたかもしれないけれど、教育委員会サイドとしては生活しやすい、安全が大切だと思います。

私も校舎をつくる際、立ち会ったことがあります。図面だけではわからない。でき上がってみてびっくりしたのが、水道の位置が低学年ではすごく遠かったということがありました。なかなか図面から読み取れず、でき上がってからびっくりしたことがありました。

今はまだ平面図までです。そういったことも、この設計図をつくっていく中で検討していきたいと思っています。

現場の学校の先生は、イメージを持っているんだけど、図面だけではわからない。

設計業者にも、高さや長さ、その辺のこともアドバイスしていただきながら進めていきたいと思っています。

例えば、赤羽根中学校の校長室で言うと、目線を隠すために高い位置に窓があり、窓の開け閉めをするのに遠くて、出っ張りが結構あってやりづらい。何を優先するかによって、かわってきてしまいます。そういったこともありますので、できるだけいろいろな角度から見て、任せ切りにならないようにやりたいなと思います。

低学年にとっては、上下可動式の黒板はとても使いやすい。豊橋市の先生が見たらびっくりすると思う。

豊橋市も新しい学校には入っているかもしれません。

生涯学習課長

では、学校再編についてはよろしいでしょうか。

次に、平成29年田原市成人式の出席者についてお願いします。

では、生涯学習課からお願いします。平成29年1月8日、田原市総合体育館で成人式を行い、委員の皆様には御出席ありがとうございました。出席者ですけれども、報告書の上から2行目にありますように、新成人604名、男性307名、女性297名の参加がありました。表の一番下、合計のほうに当日の対象者862人、出席者604人、出席率70.7%ということでした。地区別に言いますと、田原南部が100%、野田と赤羽根が90%を超えておりました。

近年の傾向といたしましては、少し下がり気味ですけれども、平成17年以来の成人式では、平成23年の68%に次いで低かったということになっております。

出席者の報告は以上です。よろしくをお願いします。

教育長

成人式前後は全然雨が降らなかったんだけど、この成人式の日だけ雨が降って出席者が鈍ったということはないですか。

生涯学習課長

成人式が始まるまでは降っていなかったの、それはないと思います。

横田委員

結局、童浦と衣笠の男の子、トヨタ自動車関係の方が対象に入っているものね。

生涯学習課長

そうですね。住民票がある方は対象者となっています。

教育長

では、成人式について、先ほど報告の中で話題になりましたので、また、一工夫はできるのかなと期待したいです。よろしくをお願いします。

続いて、教育委員会が共催・後援した事業についての報告をお願いします。

生涯学習課長

生涯学習課から引き続きお願いします。

平成28年度田原市教育委員会共催・後援事業の一覧があります。ことしに入ってから事業で共催・後援を予定しているものです。大体、1年間128件ぐらいの共催・または後援をしております。前年とほぼ同じぐらいではないかということです。よろしくをお願いします。

スポーツ課長

次に、スポーツ課の共催・後援事業の一覧があります。現在、91件です。ごらんいただければと思います。

教育長

よろしいですか。

では次に、ニューイヤー駅伝結果について報告をお願いします。

スポーツ課長

それでは、ニューイヤー駅伝結果について報告いたします。ことしの元旦、トヨタ3連覇という目標を持って大会に臨みました。私も現場へ行ってきましたけれども、スタートでまあまあの位置につけて、2区で外人が23位まで落ちまして、ことしはちょっと厳しいなという中で、3区の大石キャプテンが炎の走り、魂の走りで20人抜きをしまして、一気に3位まで上がりました。ことしも勝てるぞというような

教育長

雰囲気になって、応援団と一緒に盛り上がり、各コースの応援に駆けつけて、一時的にはトップに出たこともありましたが、最終的には、旭化成が4時間49分55秒というタイムで優勝しております。

ちなみにトヨタは準優勝で4時間51分02秒です。このタイムも実は去年のタイムより1分ぐらい早いです。トヨタも頑張って外人のおくれがありました。タイム的には去年の優勝タイムより1分ぐらい早い状況ですので、旭化成が強過ぎたという現状だったと思います。

あと、先ほど言った3区の大石港与選手が区間賞をとっています。2年連続で区間賞をとっていた豊川市出身の田中秀幸選手は、旭化成の市田さんに区間賞で抜かれております。

準優勝ということで、よく頑張ったという結果だったと思います。以上です。

続いて、その他で何かございますか。

以上で本日の議事は全て終了いたしましたので、御協力ありがとうございました。

これをもちまして、田原市教育委員会第1回定例会を閉会とさせていただきます。ありがとうございました。

閉 会 午後2時45分